



萩原 優さんと小園町長

全国納税貯蓄組合連合会ならびに国税庁では、納税について理解を深め関心を持ってもらうため、毎年度、中学生を対象に「税についての作文」を募集しています。今年度、佐久地域で応募のあった616点の中から、御代田中学校1年の萩原優(おぎはらゆう)さんが「御代田町長賞」を受賞しましたので、その作文を紹介します。

「税についての作文」入賞作品

「税金は命を守る」

御代田町長賞 御代田中学校1年 萩原 優

問い合わせ先

税務課住民税係 (32) 3126

「税金」それは、僕には関係ないものだと思っていた。ある日、僕はお使いを頼まれてコンビニへ買い物に行った。頼まれた物以外に余ったお金で帰る途中にある自動販売機でお気に入りのジュースを買おうと思ったが、消費税で思ったよりも払ったため買えなかった。家に帰り「なんで消費税ってとられるの。」と母に聞いた。すると母は「税金がなかったら、今当たり前のように利用したり毎日普通に生活していることができなくなるんだよ。」と言われた。それ以上聞こうとしなかったけど、僕の心にはまだ疑問が残っていた。その疑問を図書館やインターネットで調べてみることにした。

税金には「災害復旧費」というものがあることを知った。日本は災害がとても多い国だ。「災害復旧費」とは、災害が起きた時に復旧にかける費用で国が負担したり、補助したりするお金だと分かった。

た。最近では令和元年の台風十九号の被害や熱海市の土石流、今年も大雨による災害もある。今でも災害で行方不明になっている人もいて、東日本大震災の行方不明者は二千五百二十三人もいる。地震や台風の影響で海や川が氾濫し、土砂や木が流れてきて家まで流されてしまい、自宅が跡形もなくなってしまう、その復旧の費用に使われていることを知った。僕は災害で苦しんだり、大変な思いをしている人たちがいて、そんな被災者の人達を国や色んな人達が協力して少しずつだけ、市や町が元にもどっていくことを知った。税金なんてなんでとられるのか納得できなかったけど、ものすごく税金は必要なんだと感じた。

保育園に通ったころ僕は体が弱くよく高熱を出し、救急車に年に四から五回ぐらい乗っていて、病院に運んでもらっていた。救急隊員の人達は夜中にもかかわらず、すぐ

僕達はたくさんの人や税金に助けられているんだと実感し、深く感謝した。日本を、僕の住んでいる御代田町を守ってくれるのが税金であり、税金は自分自身を守るためのものでもある。税金のことを調べてみて、税について知り、税の大切さを学ぶことができて本当に良かった。みんなが感謝の心で税金を納められる社会にしたいと、僕は心から思っている。

御代田町長選挙

令和5年2月19日(日)は
御代田町長選挙の投票日です。

私たちの代表を決める大切な選挙です。
棄権することなく投票に行きましょう。

選挙日程

立候補予定者説明会

日時 1月31日(火) 午後2時～
場所 役場2階 大会議室

立候補届出書類事前審査

日時 2月7日(火) 午前9時～正午
場所 役場2階 大会議室

立候補受付

日時 2月14日(火) 午前8時30分～午後5時
場所 役場2階 大会議室

御代田町長選挙
投票日
2月19日(日)



投票日に投票に行けないときは

選挙当日に用事があって投票所へ行けない人は
期日前投票をしましょう。

期日 2月15日(水)～2月18日(土)
時間 午前8時30分～午後8時
場所 役場1階 町民ホール(東側玄関をご利用ください。)

※入場券をお持ちください。

入場券は順次、世帯主宛てに郵送します。

選挙期間中に御代田町以外の市町村に滞在していて、投票に行けない人は「不在者投票」の手続きをすれば滞在先で投票することができます。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局 (32) 3128